

JIS

吸入麻酔システム— 第1部 麻酔器(本体)

JIS T 7201-1:1999

(ISO 5358:1992)

平成11年4月30日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

医療安全用具部会 麻酔器専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	佐藤 暢	仁慈会安田病院(元鳥取大学医学部)
	鶴田 康則	厚生省医薬安全局
	宮崎 正浩	工業技術院標準部
	井上 政昭	泉工医科工業株式会社
	大友 康伸	株式会社オメダ
	加藤 文彦	アコマ医科工業株式会社
	小池 英二	アトムメディカル株式会社
	新田 好広	日本メディコ株式会社
	増田 恒夫	テルモ株式会社
	安光 秀	アイエムアイ株式会社
	市河 鴻一	日本医用機器工業会
	新井 豊久	藤田保健衛生大学医学部
	川島 康男	帝京大学医学部
	釘宮 豊城	順天堂大学医学部
	瀧野 善夫	東京歯科大学市川総合病院
	与五沢 利夫	国立国際医療センター病院
	渡辺 敏	北里大学医療衛生学部
(事務局)	宗像 保男	工業技術院標準部消費生活規格課(平成10年6月16日から)
	山下 晴樹	工業技術院標準部消費生活規格課(平成10年4月1日から)
	早野 幸雄	工業技術院標準部消費生活規格課(平成10年6月15日まで)
	橋田 安弘	工業技術院標準部消費生活規格課(平成10年3月31日まで)

主 務 大 臣：厚生大臣 制定：平成 11.4.30

官 報 公 示：平成 11.4.30

原案作成協力者：日本麻酔学会，日本医科器械学会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 医療安全用具部会（部会長 齊藤 正男）

審議専門委員会：麻酔器専門委員会（委員長 佐藤 暢）

この規格についての意見又は質問は，厚生省医薬安全局審査管理課（☎100-0013 東京都千代田区霞が関1丁目2-2）又は工業技術院標準部標準業務課 環境生活標準化推進室（☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお，日本工業規格は，工業標準化法第15条の規定によって，少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、厚生大臣が制定した日本工業規格である。

JIS T 7201-1には、次に示す附属書がある。

- 附属書 A (規定) ガス交さ(又)汚染試験方法
- 附属書 B (規定) 逆圧無負荷時の気化器の精度の試験方法
- 附属書 C (規定) 逆圧負荷時の気化器の精度の試験方法
- 附属書 D (規定) 麻酔薬気化試験前の気化器への注入法
- 附属書 E (参考) 文献

白 紙

吸入麻酔システム—
第1部 麻酔器(本体)T 7201-1:1999
(ISO 5358:1992)Inhalational anaesthesia systems—
Part 1 Anaesthetic machines for use with humans

序文 この規格は、1992年第2版として発行された ISO 5358, Anaesthetic machines for use with humansを翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある事項は、原国際規格にはない事項である。

1. 適用範囲

この規格は、人体に使用する吸入麻酔器の(本体)及びその関連部品の基本的要求事項を規定する。この規格は、麻酔器(本体)と共に使う気化器に対する要求事項をも含む。

次のものは、この規格の適用範囲外である。

- a) 制御するために又は正しく機能を果たすために、主として電氣的又は電子的手段に頼る麻酔器。
- b) 患者の吸気努力に応じて呼吸回路にガスが流れる間欠流麻酔器。
- c) 歯科用亜酸化窒素—酸素混合麻酔器。

備考 この規格の中で{ }を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって参考値である。

なお、圧力はゲージ圧力(周囲圧力との差)で示す。

2. 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発行年を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改訂版・追補には適用しない。発行年を付記していない引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS B 8246:1996 高压ガス容器用弁

備考 ISO 407:1991, Small medical gas cylinders—Pin-index yoke-type valve connectionsからの引用事項と同等である。

JIS T 1001:1992 医用電気機器の安全通則

備考 IEC 60601-1:1988, Medical electrical equipment—Part 1: General requirements for safetyからの引用事項と同等である。

JIS T 7101:1997 医療ガス配管設備

備考 ISO 7396:1987, Non-flammable medical gas pipeline systemsからの引用事項と同等である。

JIS T 7111:1993 医療ガスホースアセンブリ

備考 ISO 5359:1989, Low-pressure flexible connecting assemblies (hose assemblies) for use with medical gas systemsからの引用事項と同等である。

JIS T 7201-2-1 吸入麻酔システム—第2-1部 麻酔用及び呼吸用機器—円錐コネクター円錐及びソケット

備考 ISO 5356-1:1996, Anaesthetic and respiratory equipment—Conical connectors—Part 1: Cones